

# 令和6年度 第1回 藤沢市立鵜沼中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2024年 5月 9日 (木) 9:30 から

場 所 鵜沼中学校 3階 PC室

出席委員	渡邊 美子 (会長・鵜沼ふれあいトライアングル会長) 浅場 秀男 (民生委員児童委員) 和田 まや子 (青少年育成協力会委員) 福島 和彦 (鵜沼中学校 PTA 会長) 山口 秀俊 (鵜沼市民センター長) 鈴木 茂和 (元鵜沼中学校校長) 後藤 渉 (在校生保護者・前鵜沼中学校 PTA 会長) 長谷川 友子 (在校生保護者・元鵜沼中学校 PTA 副会長) 加瀬 晶 (鵜沼中学校 教頭) 足達 航 (鵜沼中学校 教務主任)	以上10名
次第	1. 開 会：鵜沼中学校運営協議会についての説明 (加瀬委員)  2. 委嘱式：委嘱状の交付 (加瀬委員から各委員に手渡し)  3. 自己紹介 (各委員から一言)  4. 議 題 (1) 令和6年度 鵜沼中学校 概要について (加瀬委員) (2) 令和6年度 鵜沼中学校 運営方針について (加瀬委員) ※「令和6年度 鵜沼中学校グランドデザイン」を全委員で確認 (3) 今年度の課題等について  5. その他 今年度の会議日程 (予定) 第2回 7月 18日 (木) 9:30～ (鵜沼中 PC室) 第3回 10月 日 ( ) 9:30～ (鵜沼中 PC室) 第4回 12月 日 ( ) 9:30～ (鵜沼中 PC室) 第5回 2月 日 ( ) 9:30～ (鵜沼中 PC室)  6. 閉 会 (11:40)	

## 4. について

## (2) 令和6年度 鶴沼中学校運営方針について

加瀬委員・・・開校以来不変である学校教育目標【人間性の涵養に努める】【基礎学力の充実をはかる】ことは特に義務教育のあいだに子どもたちに大切にしてもらいたいと考える。目指す学校像としては、多様性を尊重し生き生きと学校生活をおくれるようにしたい。窪島校長の生徒・教職員一人ひとりが夢を語れる学校を目指したい思いもグランドデザインに入れ込んでいる。

和田委員・・・以前のグランドデザインよりもスッキリとまとまって分かりやすい。

渡邊会長・・・以前記載されていた「チームティーチングや少人数指導の効果的な活用により1人1人の生徒の学力の向上を図る」項目が削除されているが・・・

加瀬委員・・・やはり教員不足が本校でも顕著であり、なんとか授業に穴をあけない人員確保はできたが、決して余裕がある状況ではない。ただ、支援が必要な生徒の情報等は、複数の職員で共有して適切な対応ができるようにしている。

福島委員・・・在校生保護者として何年もすごしていたが鶴沼中学校学校経営方針や鶴沼中学校グランドデザインを見聞きする機会がなかった。どのように周知しているのか？

加瀬委員・・・学校ホームページや「学校だより」に掲載している。生徒たちには、折にふれて話すことがあるが、周知の仕方も工夫していきたい。

## (3) 今年度の課題について

\*スマートフォンやSNSの利用によるトラブルが深刻化しており、生徒たちへの啓発が必要である。具体的な事例を示し危険性を教えることが重要。特に新入生の1年生には、早いタイミングでの情報リテラシー教育の機会を得られるように考えている。

\*学習支援員の確保が課題となっている。大学生の有償ボランティア、地域のボランティアや退職教員の再雇用、人材バンクの構築などが提案された。

\*学校規模の適正化について。教育委員会から学校規模の適正化に関する基本方針・実施計画が示されている。今後、地域のワークショップを開催し、学区の見直しに関する意見収集が予定され本会としても協力していく。

\*地域学校協働本部＝従来の地域と学校の連携体制を基盤として、より多くの幅広い層の地域住民、団体等が参画し、緩やかなネットワークを形成することにより、地域学校協働活動を推進する体制。鶴沼には、三者連携の協議体である「ふれあいトライアングル」や学校PTAから発出のボランティア団体「KFP 鶴沼おやじパトロール隊」等があるが、これらの団体を基盤とした、地域学校協働本部を形作っていきたい。

次回開催日程 2024年7月18日(木)9時半～

場 所 鶴沼中学校 PC 室